

要求性能および評価方法（案）に対する意見募集結果

「道路附属物の基礎を簡易に設置する工法」の要求性能および評価方法（案）に対するご意見とそれに対する考え方

No.	項目	ご意見	ご意見に対する考え方
1	2. 評価方法について (2) 要求性能に関する 性能評価項目	c) 施工性については、①、②については発注時の中で比較 的大きな標識など1例を上げて比較させる。 理由は、資料を作成する手間を省く等の配慮。	技術によって適用性が高い支柱構造が異なることを考 慮して基礎規模、形式別の6タイプの中から、応募技 術で適用可能な構造物を選択して、その構造物基礎に ついて記載いただくことを考えています。
2		2) 施工性能では、現道の交通規制を短くする。 理由は、交通整理員を減らす。また、歩道が通学路など交通 弱者への配慮もポイントです。	工程を記載していただくことを考えています。 交通規制や道路占用期間につきましては、施工場所に よって条件が異なるために、2) 施工性能の「工程」に て全施工日数を記載していただくことで評価できると 考えています。
3	2. 評価方法について (3) その他評価項目	2) 施工上の安全性 ① 第三者災害は第三者災害防止への配慮という表現の方が評 価しやすい。	応募技術に公衆災害や労働災害を防止するため従来基 礎形式と比較して特徴がある場合に記載していただく ことを考えています。あわせて表現を以下のように見 直します。 ① 公衆災害に対する安全性 ② 労働災害に対する安全性
4		移設を考慮するのであれば、要求施工性能に撤去の容易性、 リユース可能について評価してはいかがでしょうか。	発注者の要求施工性能は必須項目として設定していま す。その他の施工性能については（3）その他の評価 項目の4）その他の項目にて記載いただくことを考え ています。
5	3. 現場実証について (3) 諸元表作成・評価 について	第三者に説明がしやすい工夫（細かくすると項目が増える） が必要です。	個々の技術の特徴が明確になるよう、項目については 検討の上、諸元表の作成を行います。

その他、固有技術のご紹介や固有技術の安定照査に関する設計計算事例等のご提案がございました。